

「高速道路のETC」は、“社会全体のETC”へ 乗っている車が、街なかでもおサイフ代わりになる 『ETCX』サービスを開始します

ETCソリューションズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:中村英彦、以下、ETCソリューションズ)は、駐車場など高速道路以外の施設でETC技術を活用して料金支払いなどができるサービス(以下、ETC多目的利用サービス)である、会員登録制の新サービス『ETCX』(イーティーシーエックス)を開始します。

これに先立ち、会員登録申込み受付を、2021年4月28日(水)より開始しました。

『ETCX』に会員登録いただいたのち、登録時に利用したETCカードを車載器に挿入していただくだけで、『ETCX』のロゴマークが掲示してあるETCX対応店舗・施設(ETCX加盟店)にて、自動車に乗ったまま決済サービスをご利用いただくことが可能となります。



ETCX ロゴマーク

20年前の2001年に登場したETCは、今や利用率が93%※となり、料金所での渋滞に巻き込まれることなくスムーズに通過できることが多くなりました。このような状況の中、2013年6月14日に閣議決定された「世界最先端IT国家創造宣言」のなかで示された「駐車場等、高速道路以外の施設でもETC等のITS技術が利用可能となる環境を整備し、利便性向上を図る」という方針に基づき、有志企業とともにETC多目的利用サービスの実現に向けて検討を進めて参りました。

ETCという有効なシステムを高速道路以外の生活シーンにまで広げ、日本の社会をさらに快適にし、社会に貢献したいという思いから、2017年以降、ETC多目的利用サービスの本格的な事業化に向けて、駐車場やフェリー乗船場、ファーストフードのドライブスルー店舗などで、複数の試行運用を積み重ねてきております。(表1参照)

このたび、ソニーペイメントサービス株式会社(以下、ソニーペイメントサービス)、株式会社メイテツコム(以下、メイテツコム)、沖電気工業株式会社(以下、OKI)の3社が共同で2020年10月に設立した「ETCソリューションズ株式会社」が主体となり、ETC多目的利用サービスを『ETCX』という名称で本格的にサービス展開を図って参ります。

『ETCX』は、ソニーペイメントサービスのスピーディーかつ安全な決済システム、メイテツコムが有する安定した高いシステム構築・運営技術、OKIが持つ高度なETC周辺機器開発能力を活用するとともに、中日本高速道路株式会社や三菱プレジジョン株式会社、株式会社オリエントコーポレーションと「ETCX運営協議会（表2参照）」を組成し、各社が協力してサービスを提供いたします。

※参考:国土交通省「ETCの利用状況 令和2年12月」

表1 これまでに実施してきた試行運用

分野	期間	場所
駐車場	2017年10月2日 ~ 12月25日	新静岡セノバ駐車場 (静岡市葵区)
	2017年11月2日 ~ 12月25日 2018年2月1日 ~ 3月26日	名鉄協商パーキング藤が丘effe (名古屋市名東区)
カーフェリー	2019年3月18日 ~ 3月31日	川崎近海フェリー 八戸埠頭 (青森県八戸市)
ドライブスルー	2020年8月3日 ~ 11月30日	ケンタッキーフライドチキン相模原中央店 (相模原市中央区)

表2 ETCX運営協議会 参加会社と役割

社名	役割
ETCソリューションズ株式会社	ETCX事業の主体的推進全般
沖電気工業株式会社	ETCX対応無線機導入
株式会社オリエントコーポレーション	NEXCO各社が発行する「ETCコーポレートカード」 保有者向け立替払いサービス提供
ソニーペイメントサービス株式会社	ETCXの決済に係わる業務受託
中日本高速道路株式会社	ETC情報の情報処理
三菱プレジジョン株式会社	ETCX対応駐車場機器導入開発・開拓 ETCX対応駐車場運営・管理
株式会社メイテツコム	ETCX対応連携システム構築

『ETCX』概要

ETCソリューションズが提供する、会員登録制のETC多目的利用サービスのことで。

ETCカードとクレジットカードを用いて、予め『ETCX』に会員登録を行ったのち、会員登録時に利用したETCカードを車載器に挿入することで、ETCX加盟店の施設で自動車に乗ったまま決済サービスをご利用いただくことができます。

民間への普及を目的としているため、高速道路で従来利用されている“ノンストップ走行”を前提にした仕組みではなく、“一旦停止”を前提とした仕組みである「ネットワーク型ETC」を採用することで、“低コスト”のシステム化を実現しています。

『ETCX』利用イメージ

1

クレジットカード番号とETCカード番号を用いて、ETCX会員に会員登録する。



2

事前登録したETCカードを車載器に挿入し、ETCX加盟店を利用する。

※一度会員登録すれば複数のETCX加盟店で利用可能



ETCX加盟店の利用料は、①で登録したクレジットカードにて決済される。

『ETCX』3つの特徴

ETC技術を活用し、自動車に乗ったまま決済が完了するため、他の決済手段にはない以下の点が特徴となります。

- 1) 料金支払・精算時に現金、クレジットカード等の受け渡しやスマートフォンの操作などが一切不要
- 2) 無線通信を利用したタッチレス決済で、接触機会の低減による感染症予防対策の実現
- 3) 車載器情報(車種・車番・車長など)を利活用したソリューションの提供

『ETCX』会員登録方法

会員登録申込	<p>下記の会員登録サイトで会員規約などをご確認のうえ、お申し込みください。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"><div style="margin-left: 10px;"><p>会員登録サイト URL: https://etcx.jp</p></div></div>
主な要件	<ul style="list-style-type: none">• 会員規約に同意していただける方• 登録可能なクレジットカードを所持または新しくご入会のうえ、クレジットカードに付帯するETCカード番号を登録可能な方 <p>※2021年4月28日現在、登録できないカードがあります。 登録可能なカード一覧は以下のサイトでご確認ください。</p> <p>URL: https://etcx.jp/cardlist (登録可能なカードは、カード会社との準備が整い次第、順次拡大していきます。)</p> <ul style="list-style-type: none">• ETC車載器またはETC2.0対応型の車載器を搭載している車両を所有または利用可能な方
登録時の必要情報	<ul style="list-style-type: none">○住所、氏名、生年月日、電話番号、メールアドレス○クレジットカード番号とその有効期限○クレジットカードに付帯するETCカード番号とその有効期限

本サービス導入の第1弾として、新名神高速道路の鈴鹿パーキングエリア(上り線)のピットストップSUZUKAのドライブスルーにて、2021年4月29日(木・祝)より『ETCX』による料金支払が可能になります。

※詳しくは、中日本高速道路株式会社のHPでご確認下さい。 <https://www.c-nexco.co.jp/>

また、静岡県内の伊豆中央道と修善寺道路の各料金所において2021年7月1日(木)より、有料道路では日本初となる『ETCX』サービスを開始します。サービスの開始にあわせて、伊豆中央道と修善寺道路でETCXを使えば使うほど利用料金がお得になる、新しい割引制度の導入が予定されています。

※詳しくは、静岡県道路公社のHPでご確認下さい。 <https://siz-road.or.jp/>

*ETCXおよび  はETCソリューションズの商標です。

報道関係からのお問い合わせ先

ETCソリューションズ株式会社

E-mail : info@etc-solutions.co.jp

サービスサイト : <https://etcx.jp>

コーポレートサイト : <https://etc-solutions.co.jp>